



浪江町社協だより

はぐくみ

No.106

平成26年
2月号

福祉の総合情報誌

社協サロンの一環で、日本赤十字社さんの協力のもと、にっこに健康教室を開催しました。AEDの使い方や正しい人工心肺などを楽しく学んだあと、フラワーアレンジメントで楽しみ、有意義な一日を過ごしました。



平成25年10月16日(水)



平成25年10月28日(月)

浪江町役場二本松事務所敷地内に新事務所が新設され、開所式を執り行いました。新たな気持ちで業務にあたりたいと思いますので、皆さまこれからもよろしくお願い致します！

目次

- 訪問介護員・訪問入浴員②・③
- 生活支援相談員④
- 老人クラブ・民生委員⑤
- 伝言板⑥



「浪江町社協だより」の作成費として日韓共同募金配分金を使用させていただきます。



～震災後の訪問介護員の軌跡～

『2013年3月11日。
あの大地震と原発事故から早くも
3年の月日が過ぎようとしています。』

2011年3月11日

余震が続く中、利用者さん宅を訪問し安否確認後、役場や各避難所へ誘導し、夜からはふれあいセンター内で役場の皆さんと炊き出しをしていました。その後、原発事故が発生しました。



2011年3月25日

避難先の社協さんより入浴車をお借りして、東和町の文化センターや体育館で入浴業務を開始しました。



2011年4月7日

標高 1,200mのスカイライン南入口の近くにある「鷲倉温泉」と北塩原村のペンション「ポローニア」に拠点を移しました。今まで見た事もない様な雪の壁にただただ圧倒されながら、介護の必要な方や困っている方がいないか、北塩原村一帯や猪苗代町・岳・土湯・中の沢などの避難所となっている所を一軒一軒訪ねました。1日 200km 以上の移動となりました。



2011年8月上旬

活動エリアを福島・桑折方面と二本松・本宮方面の2ヶ所に拠点を移しました。この時点では、事務所が決まらず1年2ヵ月の間、車の中で事務処理等をしており、とても苦労しました。



2012年10月

二本松市郭内にありました浪江町役場第2事務所と、福島市笹谷東部仮設住宅の一室の2ヶ所を拠点とし、活動を始めました。



▲鷲倉温泉のみなさん
「大変な状況の中4ヶ月間ではありましたが、多くの皆さんと接する事ができ、又交流会も開催できたりと、楽しかったです」と話して下さいました。

2013年10月28日

浪江町役場二本松事務所敷地内にある新事務所に移転し、現在に至っています。



私達が



訪問介護員・訪問入浴員です!



▲入浴車と共に



★訪問入浴員Kさん★

「こんにちはー!」
と声を掛けて訪問すると、
いつも笑顔で迎えて下さいます。
ご家族の方からも
「すごく楽しみに待っているんだよ。」
と言って頂いたり、
利用者さんの
「気持ち良かった〜」
「さっぱり出来て良かった〜」
などの声を聞くと、
この仕事のやりがいを感じます。



震災直後、まだ雪深い北塩原村のペンションに移動となり、着いた翌日から介護業務が開始されました。まったく慣れない土地で、いわきナンバーの車が駐車しているペンションやホテルを一軒一軒、体調を崩している方がいなかなど聞いて歩きました。意外な事に自力で入浴できない方が多く、私達を待っていてくれました。

同じ境遇だからこそ、心身の痛みをよく理解する事ができ、より良い介護に繋がっていると思います。

★訪問介護員Uさん★



▲二本松・本宮方面職員

震災から早3年、避難生活をしながら手探りの介護支援活動を行なってきました。私達スタッフは慣れない環境や冬の雪道に心が折れそうになった事が多々ありましたが、利用者の方や家族の方から励ましや感謝の言葉をかけて頂き、頑張ることが出来ました。

これまで続けてこれたのも各方面でのご支援、ご協力を頂いた皆様のおかげと深く感謝しております。

今後について

また、少ない人数で交代がいない中、当時頑張ってくれたスタッフのみなさんを忘れる事ができません。これからも各方面の方々と連携を図りながら、利用者の皆さんに一歩進んだ介護サービスを提供できる様、努力していきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ致します。



▲福島・桑折方面職員

生活支援相談員

～仮設・借上げ住宅での活動～



10月2日(水)郭内仮設住宅にて、赤十字にここ健康教室が行われました。心肺蘇生や人工呼吸、毛布を使った効率の良い体の温め方など、みなさん真剣に耳を傾けていました。



9月27日(金)本宮市のみずいろ公園にて、本宮市に避難されている浪江町民と本宮市民とで芋煮会が開催されました。地元の子供達による可愛らしい演舞にとても癒されました。



11月1日(金)アサヒビール園にて、宮代仮設住宅の方々による大人の社会見学が行われました。普段目に見ることがないビールの製造工程など見る事ができ、とても楽しい見学会になりました。



10月11日(金)笹谷東部仮設の方々によるわいわいウォークが行われました。普段長い距離を歩くことがない方も、楽しく気持ちよくウォーキングすることができました。



12月4日(水)塩沢仮設住宅にて、歯科衛生士さんによる口腔ケアについての講習が行われました。正しい歯の磨き方や、しっかり噛めるようにあごの筋肉の鍛え方を教わりました。



11月11日(月)二本松市の各仮設の方々に参加し、ヤクルト見学及び自衛隊見学が行われました。自衛隊見学では、自衛隊員の方の説明に熱心に聞き入っていました。

浪江町老人クラブ連合会



第29回 福島県高齢者 福祉大会

- とき 11月20日(水)
- ところ 福島県文化センター
- 参加者 10名

大会では、名古屋学院大学の講師村上寿来氏による講演やアトラクションなどが行われました。
また、式典において当連合会からは、個人の部で明星第二前会長吉田八百治さん(権現堂)が地域高齢者福祉活動功労者として受賞、団体の部で南津島下老人クラブが、活動の優秀な老人クラブとして受賞されました。
おめでとうございます。



明星第二
前会長 吉田八百治さん



南津島下老人クラブ
会長 古山 優さん



期日 平成
高齢者福祉
クラブ連合会・福島市・福島市老



浪江町民生委員協議会

11月15日(金)相馬市民会館にて開催された第67回福島県社会福祉大会において、福島県知事並びに県社会福祉大会会長より表彰状・感謝状が贈られました。
おめでとうございます。

- 【原知事感謝】
近藤 京子さん (主任児童委員)
【原社会福祉大会会長表彰】
牛来 紘子さん (川添北)
関場 健治さん (赤宇木)
豊口 澄子さん (幾世橋)

11月11日(月)福島ビューホテルにて江戸川区小松川第一地区民生・児童委員協議会主催の研修会が開催されました。
東日本大震災から2年を経過した今、当時の状況、その後の復旧・復興の状況等について当協議会からも、豊口澄子前会長及び請戸地区前会長酒井文子さんが出席し、講演されました。



民生・児童委員改選

平成25年12月1日付けで、民生・児童委員の一斉改選が行われ、59名のうち26名の方が新たに民生児童委員になりました。

役員の方は次のとおりとなります。〈敬称略〉

- 【会 長】 田村 友正 (北磯世橋北)
 【副会長】 矢吹 久美子 (手七郎)
 【地区会長】
 〈浪 江〉 東海林 功 (川添南)
 〈請 戸〉 湊 孝子 (請戸北)
 〈大 堀〉 渡部 正綱 (末 森)
 〈苅 野〉 木幡 典幸 (藤 橋)
 【監 事】 藤田 ミイ子 (高 瀬)
 桑原 信一 (畑 川)

★任 期★

平成25年12月1日～
平成28年11月30日

また、退任されましたみなさん、長年に亘り社会福祉にご尽力くださり、感謝申し上げます。大変お疲れ様でした。



集めています！

家庭や会社で何気に捨てている「書き損じはがき」や「古切手」、「使用済テレホンカード」などを集めることも、手軽なボランティア活動のひとつです。

※協力の際には、必ずお名前とご住所を教えてください。後日、個人ごとにお礼状が届きます。

古切手集めのポイント

- *どんな切手でもOK！
- *周りは、1センチくらい残す！
- *ボランティアで分類・整理し、美しい古切手セット・切手しおりなどによみがえらせ、福祉の店やバザーや海外旅行のお土産などで販売します。売上金は、知力ハンディキャップの問題の社会啓発資金となります。

《問合せ・受付先》

- NPO法人誕生日ありがとう本部
〒650-0027
兵庫県神戸市中央区中町通4丁目2-11
村上ビルB1
☎078-360-1257
- 浪江町社会福祉協議会
☎0243-62-0877

善意をありがとう

平成25年9月～平成26年1月
(敬称略)



【御遺志金】(内は故人名)
 吉田 弘見 (六 郎) (川 添)
 今野 潤一 (英 定) (権 現 堂)
 大津 恒夫 (清 子) (赤 宇 木)
 坂本 保広 (下 シ) (権 現 堂)
 石山 誠一 (清 治) (酒 田)
 廣畑 恵順 (七 治) (権 現 堂)
 三瓶 祐一 (祐 治) (南 津 島)
 佐藤 正芳 (安 部 ミチヤ) (権 現 堂)
 落合 仁子 (重 子) (北 磯 世 橋)
 木村 耕治 (寛 子) (末 森)
 荒川 邦男 (寛 子) (加 倉 森)
 大浦 整 (マ ツ) (権 現 堂)
 木幡 喜久 (七 助) (棚 塩)
 中田 喜久 (忠 二) (権 現 堂)

※広域避難中につき、斎場での感謝のお渡しができない場合がございます。申し訳ございません。
 谷田 昌彦 (シ ツ 工) (酒 田)
 半谷 勝則 (廣 之 男) (大 堀)
 渡邊 博美 (博 之) (加 倉 堀)
 佐藤 善次郎 (清 重) (権 現 堂)
 高橋 和重 (清 重) (南 津 島)
 愛澤 正信 (正 隆) (小 野 田)
 大武 博 (敏 隆) (立 野)
 金井 正幸 (敏 隆) (中 野)
 川崎 堅正 (芳 忠) (権 現 堂)
 瀬川 陽子 (忠 雄) (権 現 堂)

【物品寄附】

- 車 輛……日本赤十字社
- 除雪機……東京都生命保険協会
- 自転車……川崎市
- 草刈機……望月三起也
- 電子AED……川崎市
- 電子AED……JAEA



▲吉田瑞子様より頂いた「貝籠」

【一般寄附】

- 五十嵐 英明 (請 戸)
- 吉田 瑞子 (岐 阜 県)
- 福島ヤクルト販売㈱ヤクルト親交会
- 浪江町女性団体連絡協議会
- 上山田区日籠り(福岡県)
- 丸やグループ親睦会

編集後記

避難生活も3年目となり、厳しい寒さの時期到来ですね。体調に気を付けながら今年もがんばっていきたく思いますので広報共々よろしくお願いたします！

